



学校だより

伊勢崎高等特別支援学校
令和7年度 第5号 (9.5)

長いようで短かった夏休みも終わり、2学期が始まりました。夏休み中には、伊勢崎が日本で「一番暑い市」になりましたが、特に病気や事故等なく無事に2学期がスタートできたことを、大変うれしく思います。

2学期は「一番長い学期」ですが、学校行事や地域のイベントなどがたくさんある学期でもあります。みなさんが活躍する場面がたくさんありますので、一日一日を大切に、充実した2学期にしていきたいと思います。季節の変わり目もやってきますので、体調管理にもぜひ気をつけてください。

8月3日(日)ファイトカップ 2025 (群馬知的障害サッカー大会)

前橋総合運動公園サッカー場にて、ファイトカップが行われました。伊高特、太高特、高特、AMCO MATES、TSUBASA FCの5チームが参加しました。本校からは、19名の生徒が参加しました。最初の対戦相手はAMCO MATES。5-0で敗れましたが、前半は相手の攻撃をよく防いでいました。2試合目の相手は太高特。伊高特が試合の70%ぐらいを支配していました。大きなチャンスも3回ほどありましたが、惜しくもゴールにはならず。0-0の引き分けでしたが、とても良い内容の試合でした。これからの活躍も楽しみにしています。応援に来ていただいた保護者の皆様、本校卒業生の先輩の皆様、ありがとうございました。



8月4日(月)ぐんまインクルーシブフェスタ 2025

インクルーシブフェスタは冬に県庁で行われているイベントですが、今年度は冬だけではなく、夏にも行われることになりました。イオンモール高崎・太田の2会場で行われ、太田会場では高校2校(桐生清桜、大泉)と特支6校(聾、桐生特、あさひ、伊高特、太高特、渡良瀬)によるステージ発表や作業製品販売が行われました。本校からは、4名の生徒が参加しました。作業製品販売ではしっかりと商品の説明をし、お客さんに対応しました。

本校のステージ発表は「ビルクリーニング披露」でした。実際に栗原さんがフロアを清掃し、1つ1つの動作にお客さん達は見入っていました。トークセッションでは、「私が考えるダイバーシティ&インクルーシブな社会」というテーマで、各校の代表が意見を交わしました。本校からは松尾さんが代表で参加し、「みんなが夢をもって生きていくことが大切。たとえ失敗してもまたやり直せる社会がいいと思う」と意見を述べました。



9月4日(木) 交通安全教室

徒歩班と自転車班に分かれて、それぞれの交通の仕方について確認しました。自転車のルールも厳しくなっています。ルールを守って安全に生活できるよう、引き続き学校や家庭で確認していけたらと思います。



上毛新聞ジュニア俳壇掲載

- ・傘をさし 青いアジサイ 眺めてる
- ・キンセンカ 太陽の下 笑ってる

掲載おめでとうございます!!

(安江ルーカスさん、7月31日掲載)
(木村 有吾さん、8月28日掲載)